

# 共家事促進事業【福井県】

個別事業費	943 千円
交付金額	426 千円

## 地域の実情と課題

R2国勢調査、R3社会生活基本調査

【福井県の現状】  
 共働き率 61.2%(全国1位)  
 女性の家事・育児時間 2時間43分 (全国10位)

【福井県の課題】  
 女性のゆとり時間 4時間19分 (全国46位)  
 女性と男性のゆとり時間の差 66分 (全国47位)

## 目的・目標

【目的】  
 夫婦・家族と一緒に家事を楽しむ生活スタイル「共家事(トモカジ)」を促進し、男性の家庭進出を図り、女性の家事・育児の負担を軽減し、女性のゆとりを創出する。

【目標】  
 有業者における男女の家事・育児時間の差 2時間(R6年度)

## 事業の特徴

- ・共家事ハンドブックの作成  
 77項目の家事が記載された家事の見える化チェックリストを掲載し、名もなき家事への気づきや家事分担の見直しを促進

## 連携団体

- ・味の素株式会社北陸支店
- ・共家事促進店 214店舗・団体(県内スーパー、量販店等)
- ・ふくい女性活躍推進企業

## 事業の効果

キャンペーン応募数 356件  
 共家事ハンドブック内の「家事の見える化チェックリスト」を活用して、家族で家事シェアや今後担当する家事についての話し合いの機会を促した。

【実績】  
 共家事促進店 214店舗・団体

## 今後の課題

- ・家族内での共家事の周知とともに、家事の省力化や外部化の利用を促進することで、家庭における女性の負担軽減を目指す
- ・ハンドブックの配布だけでなく、スマートフォン等から「家事の見える化」チェックリストを利用できるよう、リストの電子化について検討

